



北海道・東北支部創立5周年 記念式典・記念講演会・懇親会

2018年4月13日(金)

東北大学 片平さくらホール

15:00～19:30

北海道・東北支部5年への歩み

- 1987年 4月 日本工学アカデミー設立(任意団体)
- 1994年 5月 東北地区活動開始
- 1998年 1月 社団法人日本工学アカデミー発足
- 2002年 5月 西澤会長(第5代)より地区活動活性化の指示
- 2003年～ 北海道・東北地区による作業部会(後に、プロジェクト部会)活動・結果公表
- 2010年 5月 小宮山会長(第7代)より支部化構想の提案
- 2011年 5月 阿部博之氏が副会長に就任
- 2012年12月 北海道・東北支部設立
- 2013年 7月 日本工学アカデミーが公益社団法人に移行
- 2016年 5月 阿部博之氏が第8代会長に就任
- 2017年 4月 日本工学アカデミー創立30周年記念式典
- 2018年 4月 北海道・東北支部創立5周年記念式典



北海道・東北地区での支部設立前の地区活動

1994年～2003年

地区主催講演会・討論会の開催

○ 2003～2006年度

「北海道・東北における地域経済活性化への工学の役割」

作業部会・講演会の開催数： 11回、 講演者数 27

主査： 神山新一 アンケート調査結果等を北海道、東北地区関係の関係機関に送付

○ 2006～2008年度

「北海道・東北地区における新たな工学教育」

作業部会・講演会の開催数： 10回、 講演者数 18

主査： 神山新一 EAJニュース No. 122に掲載

○ 2008～2010年度

「専門分野融合化へ向けての工学教育への取組み」

作業部会・講演会の開催数： 8回、 講演者数 18

主査： 井口泰孝

○ 2010～2013年度

「北海道・東北地区での地域振興と人材育成」

作業部会・講演会の開催数： 11回、 講演者数 24

主査： 井口泰孝 EAJ Information No. 1155 に掲載



北海道・東北支部設立の経過

○ 2011年

7月 北海道での作業部会で支部化構想について審議開始
(9月18日九州支部創立)

○ 2012年

7月 札幌での相談会で支部化のメリット・デメリットの審議
北海道と東北は一つの支部として出発することを決議

9月～12月 北海道・東北支部設置準備委員会発足

委員長： 神山新一(小宮山宏会長から指名)

9月 仙台での相談会で支部内規(案)、役員人事(案)などを検討
支部設置準備委員会の立ち上げを決議

12月15日 北海道・東北支部創立

支部活動： 年4回の会合(支部理事会・講演会・懇親会)

支部会員数： 85名



北海道・東北支部理事役員(設立時、2012. 12)

支部長	： 尾坂芳夫	東北大学 名誉教授
副支部長	： 井口泰孝	公益財団法人 みやぎ産業振興機構 理事長
	岸浪建史	室蘭工業大学 監事
	角山茂章	会津大学 理事長・学長
理事	： 安斎浩一	東北大学院工学研究科マテリアル開発系長・教授
	猪岡 光	東北大学 名誉教授、研究工房 ろごす
	大場好弘	山形大学有機エレクトロニクス研究センター長
	神本正行	弘前大学北日本新エネルギー研究所長・教授
	小林淳一	秋田県立大 理事・副学長
	小山清人	山形大学 理事・副学長
	谷口尚司	東北大学大学院環境科学研究科 教授
	中村慶久	岩手県立大学 学長
	入戸野修	福島大学 学長
	早瀬敏幸	東北大学流体科学研究所 所長
	馬場直志	北海道大学大学院工学研究院 院長
	日野光兀	東北大学 名誉教授、
	藤田成隆	八戸工業大学 学長
	船崎健一	岩手大学評議員 工学部副学部長・教授
	宮城光信	東北工業大学 参与
	吉村 昇	秋田大学 学長
支部名誉顧問	： 西澤潤一	上智学院顧問・上智大学特任教授
	神山新一	東北大学 名誉教授



日本工学アカデミー北海道・東北支部の活動－1

2013(平成25)年3月25日 第1回支部理事会 (於)岩手大学工学部

1. 高木浩一: 高電圧・プラズマの農水分野のサプライチェーンへの活用
2. 堺 茂樹: 東日本震災が教えるもの

2013(平成25)年7月11日 第2回支部理事会 (於)北海道大学工学部

1. 船水尚行: 貧困問題への水・衛生からのアプローチーし尿の価値を高める技術とその導入戦略ーブルキナファソを例にしてー
2. 白土博樹: 分子追跡陽子線治療から多様な科学技術の発展に向けて

2013(平成25)年10月3日 第3回理事会 (於)山形大学工学部

1. 田中賢: 先進医療製品のデザインから実用化
2. 結城章夫: ソフトパワー大国を目指して

2013(平成25)年12月19日 第4回理事会 (於)東北大学北門会館

1. 金井浩: 東北大学工学研究科における教育改革、新しい医用超音波診断を目指して
2. 安田喜憲: 日本列島の国土強靱化とは

2014(平成26)年4月22日 第5回理事会 (於)秋田市

1. 仲上健一: 水資源環境事業のサステナビリティ評価



日本工学アカデミー北海道・東北支部の活動ー2

2. 小林淳一：秋田県立大学における木質系バイオリファイナリー研究

2014(平成26)年7月10日 第6回理事会 (於)北海道大学工学部会議室

1. 高松泰：北海道における社会資本整備について
2. 田中精一：二酸化炭素の資源化を目指した環境バイオテクノロジー:バイオの力でプラスチックを

2014(平成26)年9月24日 第7回理事会 (於)弘前大学

1. 小野俊郎：弘前大学理工学部における医工連携活動
2. 小菅正裕：東北地方太平洋沖地震の後、北東北では何が起こっているのか
3. 長谷川成一：太宰治と昭和初期の官立弘前高等学校

2014(平成26)年12月12日 第8回理事会 (於)東北大学流体科学研究所

1. 田中真美：女性の進出に向けての東北大学工学系の取り組み、触覚機能を持つ医療機器の開発を目指して
2. 河村純一：東北大学多元物質科学研究所の14年:安全なリチウム電池を目指して

2015(平成27)年3月18日 第9回理事会 (於)コラッセふくしま会議室

1. 高橋隆行：福島大学環境放射能研究所の機能強化とグローバル化への課題
2. 渡邊明：再生可能エネルギー先駆けの地を目指す地域連携イノベーションの取り組み

日本工学アカデミー北海道・東北支部の活動ー3

2015(平成27)年7月17日 第10回理事会 (於)北海道大学工学部

1. 佐藤努: 地質学から見た工学教育への提言
2. 瀬戸口剛: 風雪の影響を低減する都市設計シミュレーション手法

2015(平成27)年9月28日 第11回理事会 (於)岩手大学工学部

1. 岩淵明: 三陸復興・地域創生に対する岩手大学の取り組み」
2. 吉澤正人: 超伝導の魅力～基礎から応用まで～

2015(平成27)年12月10日 第12回理事会 (於)東北大学カタールサイエンスキャンパスホール

1. 滝澤博胤: ①未来社会の課題解決に向けて～東北大学工学研究科の研究推進
②マイクロ波を利用した新しい材料プロセッシング
2. 吉岡敏明: ①環境科学研究を通じた人材育成の可能性
②循環型社会構築のための化学プロセス

2016(平成28)年4月21日 第13回理事会 (於)山形大学工学部

1. 落合文吾: 山形大学のリーディング大学院における教育の現状と工学部における男女共同参画への取組
2. 古川光生: 3D ゲルプリンターによる材料×機械の新工学創生と社会実装

日本工学アカデミー北海道・東北支部の活動－4

2016(平成28)年7月8日 第14回理事会 (於)秋田大学工学部

1. 安達毅: 秋田大学におけるオンリーワン型教育研究－博士課程リーディングプログラム、国際資源学部と資源経済学
2. 水戸部一孝: 歩行環境シミュレータの開発と高齢者向け交通安全講習

2016(平成28)年9月9日 第15回理事会 (於)室蘭工業大学

1. 板倉賢一: 石炭地下ガス化利用による地域創生モデル

2016(平成28)年11月25日 第16回理事会 (於)八戸高専

1. 杉山和夫: 炭素繊維複合材料の開発動向にみるわが国の現状
2. 大塚勇: アモルファス軟磁性粉末の作製技術とその応用

2017(平成29)年3月9日 第17回理事会 (於)東北大学流体科学研究所

1. 大野英男: 電気通信研究所における最近の研究－Beyond big dataからスピントロニクスまで－
2. 宮本明: 未来科学技術共同研究センターでの産学連携研究－実践的コンピュータ化学研究を通してみた成果と課題



日本工学アカデミー北海道・東北支部の活動－5

2017(平成29)年5月24日 第18回理事会 (於)福島県環境創造センター
阿部博之会長 挨拶及び「原子力発電所が二度と過酷事故を起こさないために」
の紹介

1. 佐々木一男: 福島県環境創造センターについて
2. 大町仁志: 福島県内に生息する野生鳥獣の放射性セシウム濃度について
3. 大場真: 環境に配慮した地域創生研究:福島県新地町、三島町における例

2017(平成29)年7月21日 第19回理事会 (於)岩手大学理工学部

1. 岩淵明: 岩手大学の取り組みについて
2. 越谷信: 岩手大学地域防災研究センターのこれまでの取り組み

2017(平成29)年9月22日 第20回理事会 (於)北海道大学情報科学研究科

1. 増田隆夫: 化学資源としてのバイオマス利用の可能性
2. 金子俊一: ロバストな画像パタン計測の実産業応用

2017(平成29)11月6日 第21回理事会 (於)山形大学工学部

1. 小野寺忠司: 人材育成
2. 藤浩志: 高分子・有機材料の成形加工最前線～新規ポリマーブレンド
高熱伝導性樹脂からなるマテリアル化～



北海道・東北支部理事役員など(2018. 5. 1～)

会員数 110 (730)

支部長： 宮城光信

副支部長： 角山茂章、 岸浪建史、 猪岡光

理事 北海道： 馬場直志、 宮永喜一、 名和豊春、 佐伯浩

宮城県： 日野光元、 安斎浩一、 岡田益男、 長坂徹也、 大林茂

青森県： 神本正行、 稲村隆夫、 圓山重直

秋田県： 吉村昇、 松本真一、 渋谷嗣

岩手県： 船崎健一

福島県： 小沢喜仁

山形県： 大場好弘、 飯塚博

支部名誉顧問： 西澤潤一、 神山新一、 尾坂芳夫

専任理事 : 安斎浩一

支部担当者 : 増田尚則



支部活動のこれから

日本工学アカデミーの主な活動

1. 提言発信活動
2. 国際連携活動
3. 人材育成活動
4. 支部活動

○ 支部講演会の継続・進化

○ 会員数の増加

85 --- > 110 --- > 130

○ 北海道・東北 --- > 北海道
東北

